

科目名 「 歯科保健指導論 II 」

学年	学期	科目責任者
1 学年	後学期	岡元 明菜
科目ナンバリング	C-9-⑦-I-20	
単位数	2	
学習目標 (GIO)	ライフステージに応じた歯科保健指導を行うために必要な、知識、技能および態度を修得する。	
担当教員	岡元 明菜	
教科書	最新歯科衛生士教本 『歯科予防処置論・歯科保健指導論』 医歯薬出版 (株) 『改訂歯ブラシ辞典』 学健書院 『オーラルヘルスケア辞典』 学健書院	
参考図書	最新歯科衛生士教本 『小児歯科』 医歯薬出版 (株) 最新歯科衛生士教本 『障害者歯科』 医歯薬出版 (株) 最新歯科衛生士教本 『高齢者歯科』 第2版 医歯薬出版 (株) 『歯肉を読む』 クインテッセンス (株)	
評価方法 (E V)	中間試験100点満点(50%)、定期試験100点満点(50%)で合計200点満点(100%)とし、これに授業参加状況等を考慮して総合的に評価する。	
学生へのメッセージ オフィスア	質問は授業終了後か教員室へ来てください。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/2	対象の把握	臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 適切な口腔衛生指導をするために、ライフステージを理解する。 【行動目標 (SBOs)】 ライフステージの区分を列記することができる。 生涯を通じた歯科保健対策の概要を述べるすることができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』IV編1章 (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義	★岡元

<p>第2回 10/8 (火)</p> <p>第3回 10/16</p>	<p>妊産婦</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標 (SB0s)】 身体的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 つわりに関する対策を述べることができる。 診療時の注意事項について述べるすることができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 母子保健について述べることができる。 母子手帳の目的について述べることができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』IV編1章 (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第4回 10/23</p> <p>第5回 10/29(火)</p>	<p>乳幼児</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標 (SB0s)】 身体的特徴を列記することができる。 精神的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 1歳6ヶ月健康診査について述べることができる。 3歳児健康診査について述べることができる。 成長発達段階に応じた口腔清掃法を述べることができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』IV編1章 (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第6回 11/5 (火)</p> <p>第7回 11/12 (火)</p>	<p>学齢期</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標 (SB0s)】 一般的特徴を説明することができる。 口腔の特徴を説明することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 学校歯科保健について述べることができる。 定期健康診査について述べることができる。 文部科学省が定める「歯・口の」健康課題を列記することができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』IV編1章 (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第8回 11/19 (火)</p>	<p>中間テスト 解説</p>	<p>第1回～第7回の授業内容</p>	<p>★岡元</p>

<p>第9回 11/26 (火)</p>	<p>歯科衛生調査法 I</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 歯科衛生調査の目的・方法を理解し、グループごとにテーマを決定し作業を行う。 ＊将来的に勉学向上の精神を持ち、学会発表に至る経過を修得すること。 【行動目標 (SBOs)】 歯科衛生調査の目的を理解する。 歯科衛生調査の方法を理解する。 調査計画を作成する。 【準備学習項目・時間】 予習：歯科衛生士教本『歯科保健指導総論』4章 (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 有 【学習方略 (LS)】 グループワーク</p>	<p>★岡元</p>
<p>第10回 12/11</p>	<p>指導用媒体作成</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 媒体の種類を理解し、患者診療に適した媒体の作成を行う。 【行動目標 (SBOs)】 媒体の種類を列記することができる。 媒体の使用目的を述べることができる。 媒体の一般的な効果を説明することができる。 適切な媒体を作成することができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』V編2章① (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第11、12回 12/18 (PM)</p>	<p>成人期</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標 (SBOs)】 一般的特徴を列記することができる。 身体的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 プロフェッショナルケアとセルフケアの歯科保健の目標を説明することができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』IV編1章 (45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>

<p>第13回 1/8</p> <p>第14回 1/15</p>	<p>高齢者</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 一般的特徴、口腔内の特徴を理解し、望ましい歯科保健行動を知る。 【行動目標 (SB0s)】 身体的特徴を列記することができる。 心理的特徴を列記することができる。 口腔の特徴を列記することができる。 望ましい歯科保健行動を述べることができる。 プロフェッショナルケアとセルフケアの歯科保健の目標を説明することができる。 望ましい食生活を述べることができる。 【準備学習項目・時間】 予習：教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』IV編1章(45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>
<p>第15回 1/22</p>	<p>歯磨剤・洗口剤</p>	<p>臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 【授業の一般目標】 歯磨剤・洗口剤の効果・効能を理解し、口腔内状態に合わせて選択することができる。 【行動目標 (SB0s)】 歯磨剤について説明することができる。 洗口剤について説明することができる。 基本成分を列記することができる。 薬用成分を列記することができる。 口腔内状態にあった歯磨剤・洗口剤を選択することができる。 【準備学習項目・時間】 予習：第2回～第12回の内容を復習しておくこと。(45分) 復習：授業内配布プリントの内容を理解する。(30分) 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>★岡元</p>